

保証とアフターサービス

1 この商品には保証書がついています。

保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みの上大切に保管してください。

2 保証期間はお買い上げの日から1年間です。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3 保証期間後の修理は…

販売店または当社サービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理いたします。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

注) 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。


この商品についてのご質問は

株式会社 シー・シー・ピー サービスセンター

TEL.03-3527-8899 FAX.03-3527-8956

営業日:月曜～金曜(但し、祝日は除きます)お電話受付時間 9:30～17:00

〒135-0064 東京都江東区青海3丁目2番17号
ワールド流通センターA棟 ユニエックス倉庫内

愛情点検	長年ご使用のクリーナーの点検を!
	<p>このような症状はありませんか?</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ボタンを押しても、ときどき運転しないことがある。 ●本体が変形したり、異常に熱い。 ●こげくさい臭いがする。 ●その他の異常、故障がある。
	<p>このような症状のときは、事故防止のため、ただちにご使用を止めていただき、必ず販売店または当社サービスセンターに点検をご相談ください。</p>

株式会社 シー・シー・ピー

本社：〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-4

OMO

キリトリ線

自動ロボット掃除機

持込修理

品番	CZ-S01		
お客様	様		
お名前	〒		
ご住所	電話番号 () -		
お買い上げ	年 月 日	取扱販売店	住所・電話番号
保証期間	お買い上げ日より 1年	対象部分 本体 消耗部品は除く	株式会社 シー・シー・ピー 〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-4

本書はお買い上げの日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。
詳細は裏面をご参照ください。

株式会社 シー・シー・ピー
〒111-0043
東京都台東区駒形2-5-4

LAQULITO

取扱説明書

保証書付

自動ロボット掃除機

品番 CZ-S01

このたびはお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

◎ご使用前に	
安全上のご注意 <small>必ず守ってください</small>	2
使用上のご注意	5
各部のなまえ	7
組み立てかた	8
充電のしかた	10
◎お掃除をする	
使いかた	12
◎ゴミを捨てる	
ゴミの捨てかた	13
◎お手入れ	
お手入れ	15
保管のしかた	18
◎困ったときに	
故障かな!?と思ったら	19
バッテリーの交換について	20
仕様	21
消耗品/交換部品のご案内	22
充電式バッテリーの廃棄について	23
保証とアフターサービス	巻末
(保証書)	巻末



家庭用




この商品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源・電圧が異なりますので使用できません。

This unit cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.

ご使用前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みください。

◎ここに示した注意事項は、本商品を安全に正しくお使いいただき、あなたやほかの人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。必ず守ってください。







誤った使いかたをしたときに生じる危険や損害の程度を表わす図記号です。

 危険	「人が死亡または重傷を負う危険性が切迫して生じることが想定される内容」を表わしています。
 警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を表わしています。
 注意	「傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容」を表わしています。


お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 してはいけない「禁止」の内容を表わしています。	 必ず実行していただく「強制」の内容を表わしています。
--	--

危険 (バッテリー)

 分解禁止	分解・改造はしない 液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。	 禁止	バッテリーを落としたり強い衝撃を与えたりしない バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。
 禁止	本商品以外の機器に接続しない 過電流などにより、バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。	 禁止	バッテリーの端子間を金属などで接触させない (金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない) バッテリーがショートし、液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。
 禁止	バッテリーを単独で充電しない バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。		
 禁止	火中に投入したり加熱しない 液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。		


注意 (バッテリー)


 注意	高温になる場所で行わない 発熱、発煙、破裂、発火の原因になります。
--	--------------------------------------


警告 (本体・充電スタンド・ACアダプター)


 水ぬれ禁止	本体・充電スタンドを水につけたり、水をかけたりしない 感電・ショート・火災の原因になります。また、風呂場などの水場では絶対に使用しない。	 使用禁止	本体・充電スタンドにタオルやふとんなどをかけて使用しない 過熱して火災の原因になります。
 使用禁止	子供だけで使用させない けがの原因になります。	 単独で使用	定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使用する ほかの機器と併用すると、発熱により故障・火災の原因になります。
 禁止	吸い込み口や排気口にピンやコイン、針金などの金属異物を入れない 感電やけが、火災の原因になります。	 プラグを抜く	充電時以外はACアダプターをコンセントから抜く 感電・漏電・火災の原因になります。 
 使用禁止	ACアダプターのコードやACアダプターのプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない 感電・ショート・発火の原因になります。	 プラグを抜く	異常時(焦げくさいなど)は、運転を停止してACアダプターのプラグを抜く 異常のまま運転を続けると火災や感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。(⇒巻末参照)
 分解禁止	改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない 火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または当社サービスセンター(⇒巻末参照)にご相談ください。	 禁止	本体・充電スタンドに乗らない けがや故障の原因になります。
 禁止	ACアダプターのコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重いものをのせたりはさみこんだりしない 電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。	 ぬれ手禁止	ぬれた手で、ACアダプターを抜き差ししない 感電・ショートの原因になります。
 確実に差し込む	ACアダプターのプラグは根元まで確実に差し込む 不完全な差し込みは、感電や発熱による火災の原因になります。	 禁止	引火性のもの(殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン・シンナー)の近くで使用しない。 また、これらのものを放置しない 爆発や火災の原因になります。
 禁止	本体・充電スタンドの電源接点の端子間を金属などで接触させない (金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない) バッテリーがショートし、液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。	 注意	付属のACアダプターを必ず使用するほかのACアダプターを接続したり、ほかの商品に接続すると火災や故障の原因になります。
		 使用禁止	倒れやすいもの、壊れやすいものの近くで使用しない けがや故障の原因になります。


⚠ 注意 (本体・充電スタンド・ACアダプター)


 ACアダプターは、必ずアダプター本体を持ってコンセントから引き抜く
電源コードが破損し、感電やショートして発火することがあります。


 火気に近づけない
本体の変形によるショート・発火の原因になります。


 本体を押さえつけたり無理やり止めない
床面を傷つける原因になります。また、本体を傷つけたり、故障の原因になります。


 毛足の長いじゅうたんでは使用しない
じゅうたんを傷つけたり、故障の原因になります。

 吸い込み口をふさいで長時間運転しない
過熱による本体の変形や故障・発火の原因になります。

 排気口をふさがない
過熱による本体の変形や故障・発火の原因になります。


 落としたり強い衝撃を与えない
けがや故障の原因になります。


 高温、湿気の多いところに保管しない
絶縁劣化による感電の原因になります。

 プラグの点検
ときどきはACアダプターの充電プラグや充電スタンドの点検を行なう
コンセントやACアダプターの充電プラグや充電スタンドの充電端子にほこりがたまっていると湿気が加わることで電流が流れ、火災の原因になることがあります。
充電スタンドのACアダプターがはずれかけていたり、破損したりしている場合は特に危険です。

◆おもわぬ事故を防ぐために・・・

- ・コンセントや充電スタンドの充電端子のまわりにほこりをためないようにときどき掃除をする。
- ・ACアダプターがしっかりと差し込まれているか確かめる。
- ・コンセントやACアダプターに異常がないか確かめる。
- ・充電スタンドのACアダプターを差し込むとき、コンセントにゆみがないか確かめる。
コンセントが発熱し火災の原因になります。

 めれているダストケースやHEPAフィルターを使用しない
感電・故障の原因になります。

 海外では使用しない
故障・発火の原因になります。

故障や事故などを防ぐために、必ずお守りください。

- この自動ロボット掃除機は家庭用です。業務用として使用しないでください。
- 掃除以外の目的で使用しないでください。
- 本体に重いものをのせないでください。
- ご使用中にお子様やペットが触れないようにご注意ください。
- 次のものを吸わせないでください。
故障の原因になります。



- ワックスがけした床では使用しない
ワックスの表面に車輪などの跡がつく場合があります。
- 毛足の長いじゅうたんやムートンなどの敷物、大理石などの上では使用しない
じゅうたんを傷めたり、毛足を巻き込み過負荷で車輪が故障する原因になります。
- 本体を押さえつけたり無理やり止めたりしない
床や家具などを傷つけたり本体に無理な力が加わり、故障の原因になります。
- ビニールや紙くすなどの大きなゴミや新聞、雑誌、薄いマット、ハンカチなどはあらかじめ取り除いておく
吸い込み口を詰まらせる原因になります。
- ダストケースにたまったゴミはこまめに捨てる(⇒13~14p参照)
ゴミをたくさんためたまま使用し続けると吸引力が弱くなり、故障の原因になります。
- ダストケース、HEPAフィルターは定期的にお手入れをする(⇒16p参照)
ゴミなどでダストケース、HEPAフィルターが目詰まりしたまま使用し続けると、故障の原因になります。
- 掃除の障害になるものを片付ける
壊れやすいもの、倒れやすいもの、吸い込み口をふさいでしまうようなもの、乗り越えられない段差(7.5mm以上)やコード類、敷物や布団などひっかかるおそれのあるものは、あらかじめ取り除いてください。故障や汚損の原因になります。
- 太陽光やハロゲンヒーターに注意する
本商品は赤外線センサーを使用しています。本体に太陽光のあたる部屋やハロゲンヒーターを使用している部屋では誤動作する場合があります。(赤外線は太陽光やハロゲンヒーターにも含まれるためです)太陽光やハロゲンヒーターが直接本体にあたらないように、カーテンを開けたりハロゲンヒーターの向きに注意するなどしてご使用ください。
- 狭い場所に入り込まないように注意する
狭い場所に入り込んでしまうと方向転換できない場合があります。目安として高さ約7cm、幅約32cmのすき間はあらかじめふさいでおいてください。

落下しやすい場所

このような場所では、作動中に本体が落下することがあります。

本体や床面に日光が当たると、光の当たっている範囲を抜けるまで後退し続けることがあります。くもりガラス越しの日差しやハロゲンヒーターの赤外線でもセンサーが反応して後退することがあり、落下の原因になります。

段差と壁や柱の位置関係によっては、方向転換時に脱輪したり落下することがあります。

低い段差は落下防止センサーが段差と認識せずに直進しながら落下することがあります。

壁から段差までの距離がせまい場所では、方向転換時に脱輪したり落下することがあります。

階段の踏み板部分の形状によっては、落下センサーが段差と認識せずに落下することがあります。

落下防止のために段差部分には、壁やつい立てになるものを置くことをおすすめします。その場合、高さが5cm以上で本体が当たっても動かないものを置いてください。

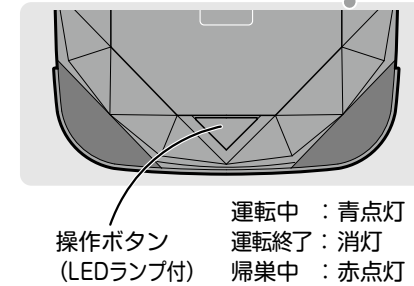
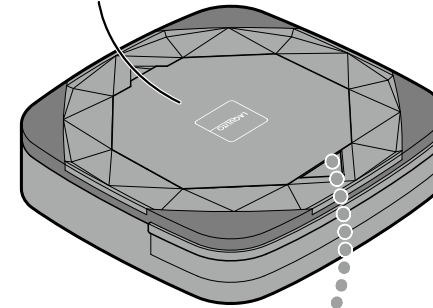
階段の踊り場では、方向転換時に脱輪したり落下することがあります。

【落下防止センサーについて】

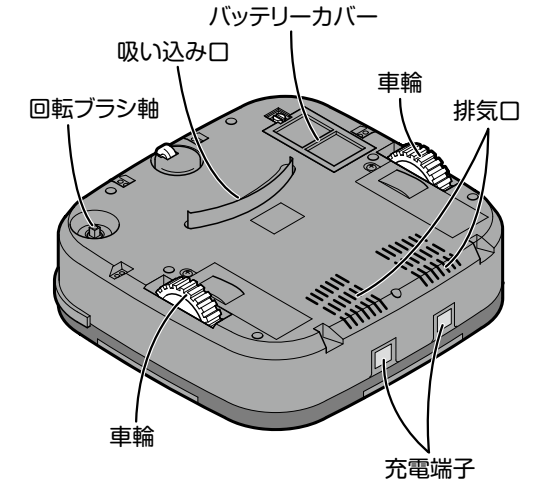
本商品の落下防止センサーが段差を検知すると、後退や回転して方向転換しながら落下を回避します。段差と壁などの位置関係や環境条件によっては方向転換時に脱輪したり落下することがあります。本体が落下しますと、お住まいや家財の損傷、けが、本体の破損や故障などの原因になります。ご使用になる場所や環境をあらかじめご確認いただき、安全にご使用ください。

本体 (1台)

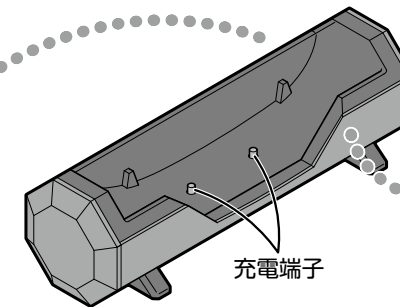
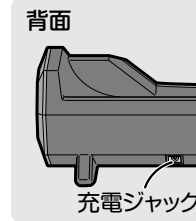
ダストケースカバー



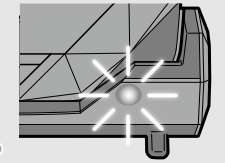
本体裏側



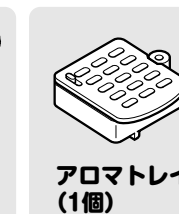
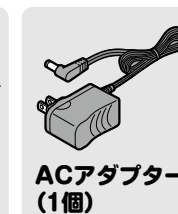
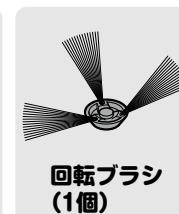
充電スタンド (1個)



充電LEDランプ



本体接続時 : 青点灯 (満充電時)
 赤点滅 (充電中)
 本体未接続時 : 赤点灯

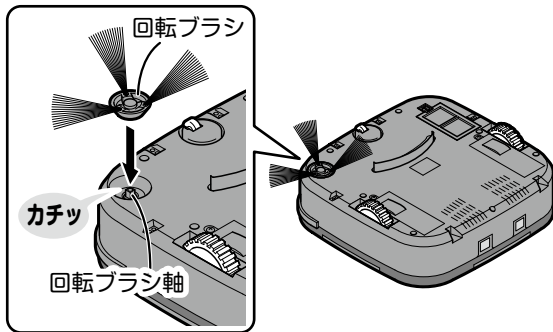


回転ブラシを取り付ける

Point 回転ブラシは壁ぎわや部屋の隅のゴミやほこりをかき込むブラシです。

1 本体底面の回転ブラシ軸に回転ブラシを取り付ける

本体底面の回転ブラシ軸に回転ブラシを取り付けます。(マグネットによる取り付け)



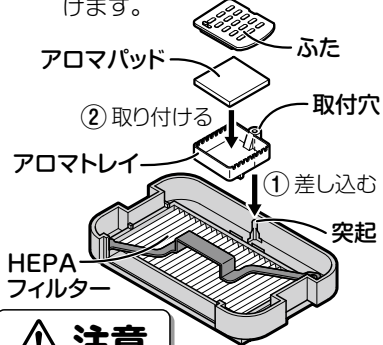
注意

回転ブラシを取り付けるときは、指をはさまないように注意する
けがの原因になります。

毛足の長いじゅうたんでは使用
しない
車輪や回転ブラシがじゅうたんに
からまり、故障の原因になります。

2 HEPAフィルターにアロマトレイを取り付ける

- ①アロマトレイの取付穴をHEPA
フィルターの突起に差し込みます。
- ②アロマパッドとふたを取り付
けます。



注意

アロマオイルをアロマパッドにし
みこませすぎたときは

スタンドに立てるとアロマが漏れ出すおそれがありま
す。充電スタンドに本体を立てず、アロマパッドを乾
燥させてから本体に取り付けてください。もしくは、
ティッシュなどにしみこませて、量を調節してください。

アロマを楽しむとき

- ①アロマトレイごと、HEPAフィルターから取りはずします。
- ②ふたをはずし、市販のアロマオイルを10滴程度
しみこませます。

アロマオイルがあふれない
ように注意してください。

ふたには、裏表があります。
平らな面が表ですので、
取り付けにはご注意ください。



- ③ふたを元に戻し、アロマトレイをHEPAフィルターにセットします。
本体にアロマが付着したときは、すぐに固く絞った布
でふき取ってください。

アロマの種類により、本体表面を侵食してしまう場合があります。
専用のアロマパッド以外は使用しないでください。
アロマパッドは消耗品です。(変色等の原因になります。)
お求めはお買い上げの販売店または当社サービ
センターにご連絡ください。(⇒巻末参照)

Point ふたのボタンをスライド
してアロマオイルの香り
を調節することができます。

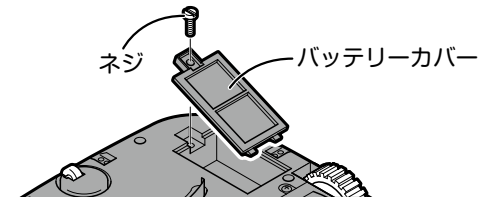


付属の充電式バッテリーを取り付ける

お使いになる前に必ず以下の手順で充電式バッテリーを取り付けてください。

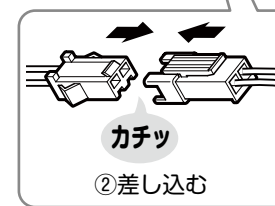
1 本体底面のバッテリーカバーを取りはずす

底面にあるバッテリーカバーをネジをコイン等で取りはずします。



2 充電式バッテリーのコネクターを接続する

- ①本体側のコネクターを引き出します。
- ②コネクターの向きをあわせて
しっかり差し込みます。
- ③コネクター、充電式バッテリーの順に
本体内部に納めます。

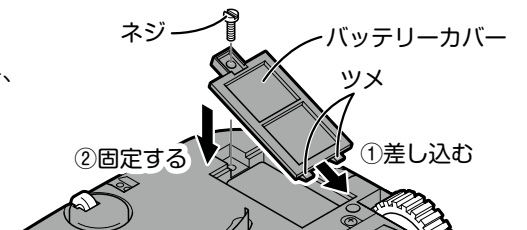


注意

コネクターの向きに注意する
向きが違う状態で無理に差し込むとコネクター
の破損につながります。
コネクター部をしっかりつかむ
ケーブルを引っ張ると断線のおそれがあります。
コネクターに貼ってあるテープは、コネクター
が不用意に本体に入り込むのを防ぐものです
のではささないでください。

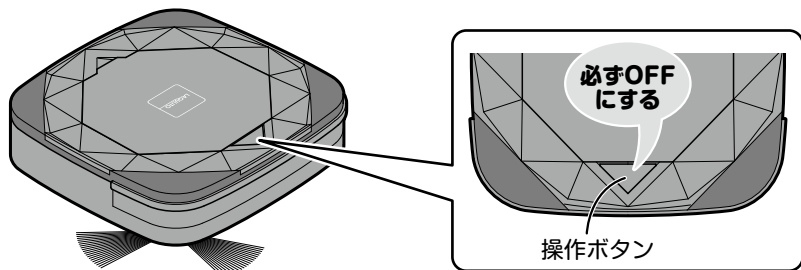
3 バッテリーカバーを閉じる

バッテリーカバーのツメを差し込み、
ネジで固定します。



充電スタンドで充電する

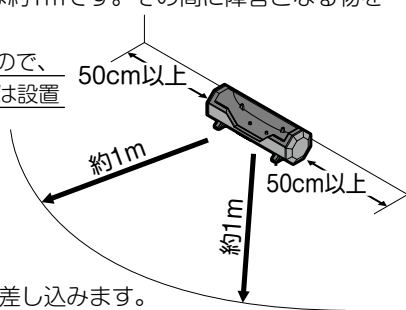
1 動作中の場合は本体の操作ボタンを押してOFFにする



2 充電スタンドを床に設置する

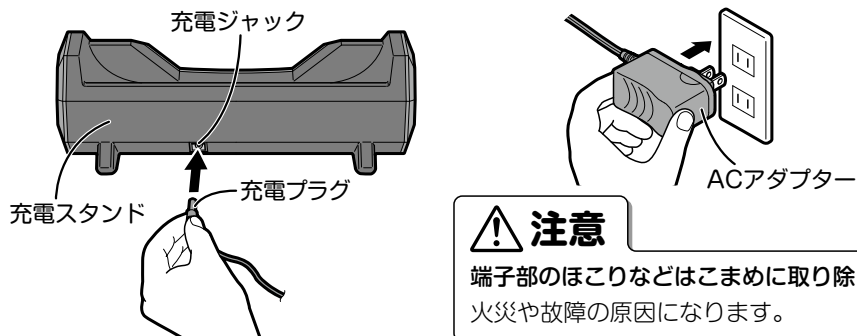
- ※本ロボット掃除機には運転終了後、自動で充電スタンドの近く(約30cm以内)まで戻る機能があります。よって充電スタンドを置く場合には掃除する床と同じ高さの床に置いてください。
- ※床から浮かさず、床面に対し平行に置いてください。
- ※充電スタンドはお部屋の角から50cm以上離して設置してください。
- ※本体帰巢時、充電スタンドと本体の通信距離は約1mです。その間に障害となる物を置かないでください。

注意) 充電スタンドと本体は赤外線信号で通信していますので、直射日光のあたる場所やハロゲンヒーターの近くには設置しないでください。誤作動の原因になります。



3 ACアダプターを接続する

- ① ACアダプターの充電プラグを充電スタンドに差し込みます。
- ② ACアダプターをコンセントに差し込みます。

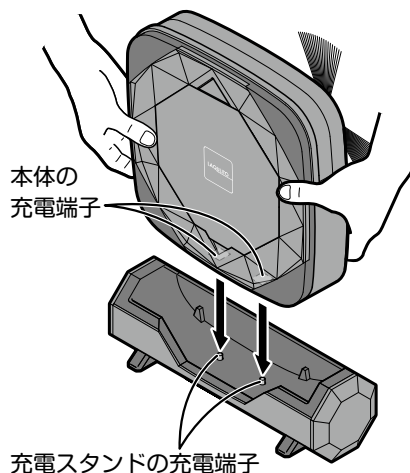


注意
端子部のほこりなどはこまめに取り除く
火災や故障の原因になります。

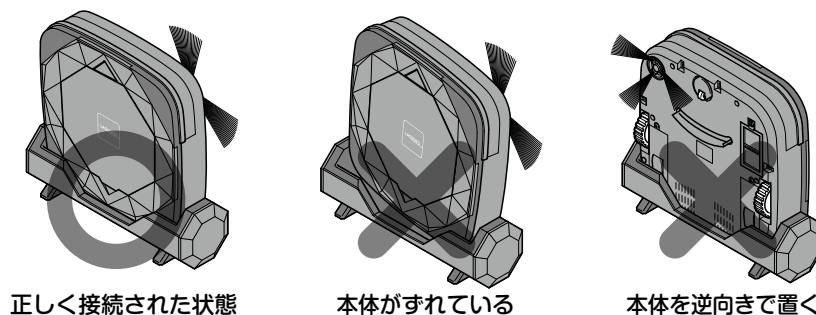
4 充電スタンドに本体を接続する

充電スタンドの充電端子と本体の充電端子がずれないように接続します。

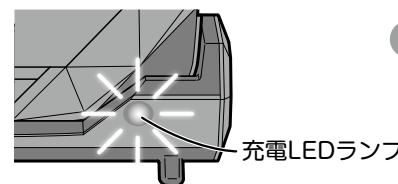
Point 充電スタンドと本体が正しく接続されていないと、充電スタンドの充電動作が正しく行なわれません。



注意
端子部のほこりなどはこまめに取り除く
火災や故障の原因になります。
両手で車輪わきをしっかり本体を持って
車輪に触れない
車輪に指などがはさまりけがをするお
それがあります。



5 充電LEDランプの青点灯を確認する



充電時間：最大約5時間

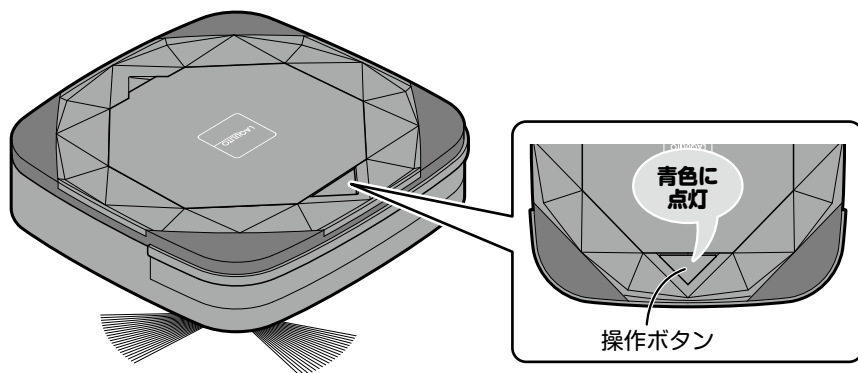
- ・本体が接続時：青点灯 (満充電)
青点滅 (充電中)
- ・本体が未接続時：赤点灯

お掃除を開始する

1 ロボット掃除機を床に置く

2 操作ボタンを押してスタートさせる

音が鳴り操作ボタンのLEDランプが青色に点灯し、お掃除を開始します。



※動作中にふたたび操作ボタンを押すと音が鳴り、停止します。

帰巢機能

- ・約50分間運転もしくは充電残量が少なくなると、操作ボタンのLEDランプが赤色に切り替わり充電スタンド近く（約30cm付近）まで戻ってから運転を停止します。
- ・充電はせず、連続使用した場合、充電電池残量が更に低下します。その場合、操作ボタンのLEDランプが赤色に切り替わると同時にアラーム音が鳴り、充電スタンド近く（約30cm付近）まで戻ってから運転を停止します。

※自動充電は行ないません。

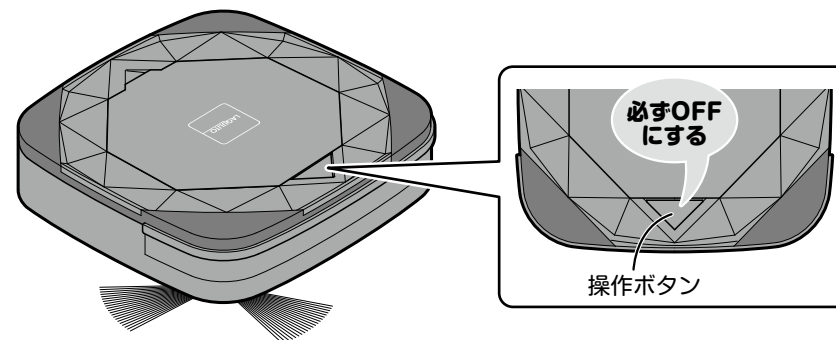
充電するときは本体を充電スタンドに接続してください。（⇒11p参照）

⚠ 注意

運転中の本体を持ち上げない

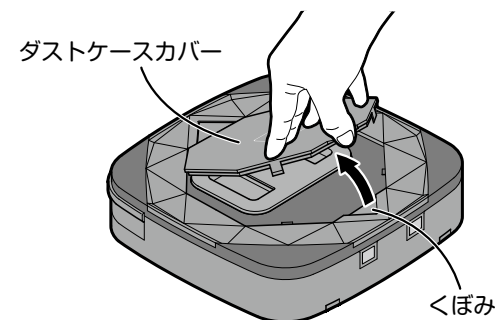
運転中の車輪に触れてけがの原因になります。（本体を持ち上げると安全のために約5秒間車輪が停止「LED赤点滅」します。持ち上げ後5秒以内に床に戻すと走行を再開しますが、そのまま持ちつづけると電源がOFFになります。[LEDランプ消灯]）

1 動作中の場合は本体の操作ボタンを押してOFFにする（⇒10p参照）



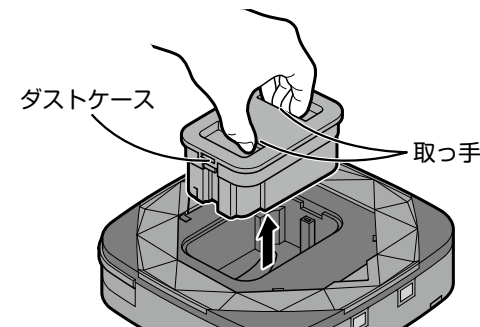
2 本体からダストケースカバーを取りはずす

図のくぼみに指を入れ、ダストケースカバーを取りはずします。



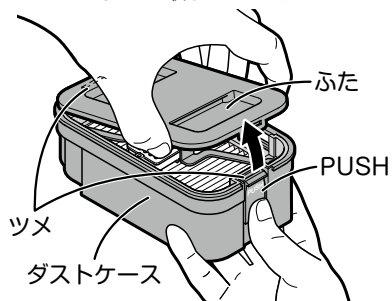
3 ダストケースを取り出す

取っ手部分を指でつかみ、ダストケースをまっすぐ上にはずします。

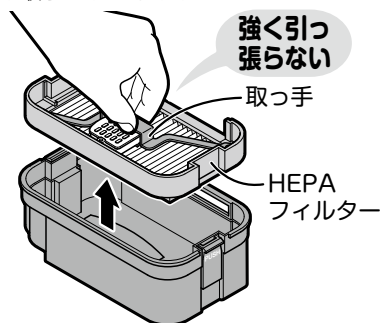


4 ゴミを捨てる

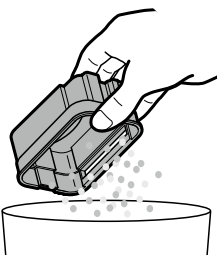
①ダストケース本体の“PUSH”を押してダストケース本体の両サイドのツメをはずし、ふたを取りはずします。



②HEPAフィルターの取っ手を持ってダストケース本体からHEPAフィルターを取りはずします。



③ゴミを捨てます。



注意

HEPAフィルターはていねいに扱う

HEPAフィルターは傷みやすいので、指や先端のものがついたり、高いところから落としたりしないでください。

取っ手は強く引っ張らない

取っ手が折れるおそれがあります。

Point ダストケース内に残った髪の毛やほこりは、ティッシュペーパーなどで軽くふき取ってください。

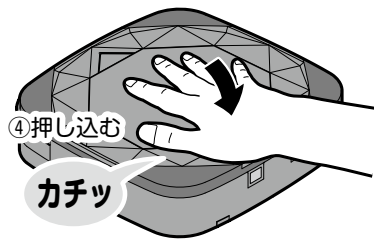
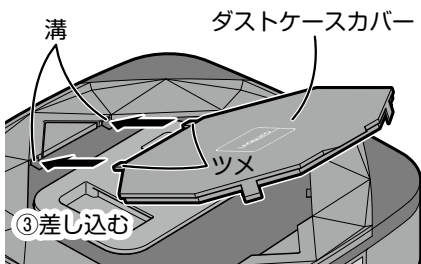
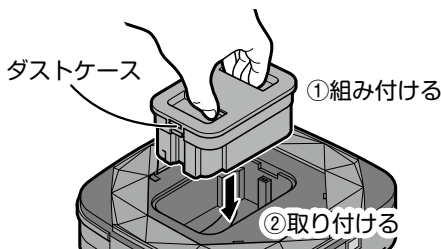
5 ダストケースを本体に戻す

①ダストケースを組み直します。

②本体に取り付けます。

③ダストケースカバーのツメを本体の溝に差し込んでください。

④ダストケースカバーの前方を抑え込み閉じてください。



注意

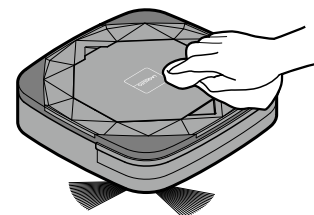
必ず電源を切って行ない、お手入れ中も操作ボタンに触れない
誤って電源が入り、おもわぬけがの原因になります。

シンナー、ベンジン、アルコール、ミガキ粉などは使用しない
変色や故障の原因になります。

本体

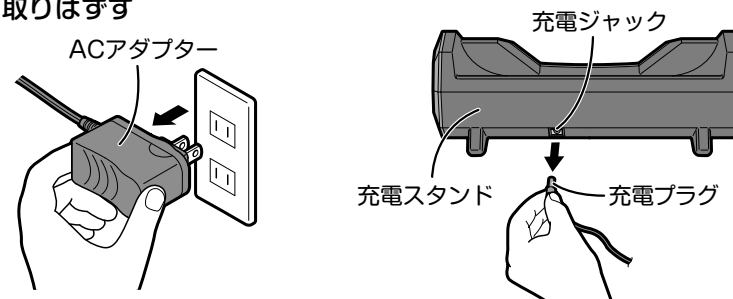
1 動作中の場合は本体の操作ボタンを押してOFFにする

2 水を含ませ、固く絞ったやわらかい布で汚れをふき取る

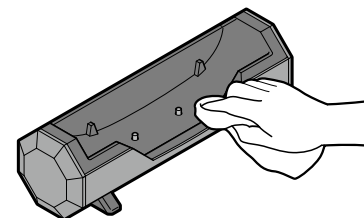


充電スタンド

1 ACアダプターをコンセントから取りはずし、充電プラグを充電スタンドから取りはずす



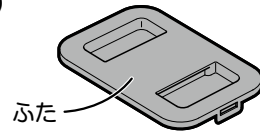
2 水を含ませ、固く絞ったやわらかい布で汚れをふき取る



ダストケース

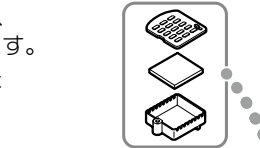
1 本体からダストケースを取り出す (⇒13~14p参照)

- ①ダストケースカバーを取りはずします。
- ②ダストケースを取り出します。



2 HEPAフィルターを取りはずす (⇒14p参照)

- ①ダストケース本体の“PUSH”を押してダストケース本体の両サイドのツメをはずし、ふたを取りはずします。
- ②HEPAフィルターの取っ手を持ってダストケース本体からHEPAフィルターを取りはずします。



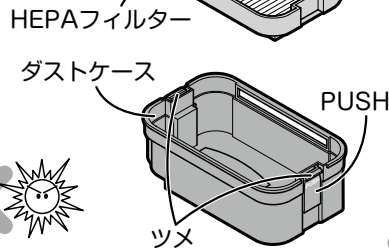
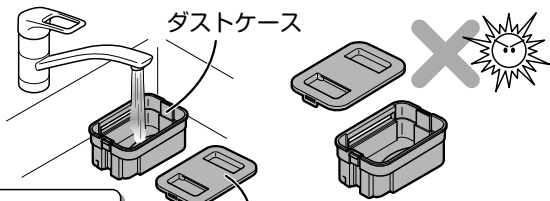
注意

取っ手は強く引っ張らない
取っ手が折れるおそれがあります。

強く引っ張らない
取っ手

3 ふたとダストケースを水洗いする

- ①水道水を使い、汚れを洗い流します。
- ②洗ったあとは日陰で自然乾燥させます。
※HEPAフィルターは水洗いできません。



注意

ドライヤーなどを使って乾燥させない
熱により変形することがあります。
ぬれたまま使用しない
ぬれたまま使用すると故障の原因になります。

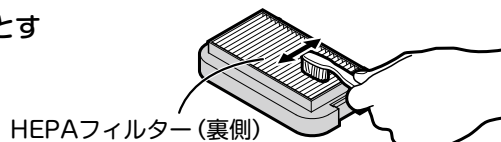
アロマトレイ

流水で水洗いのあと、
やわらかい布でふき取ります。



4 HEPAフィルターの汚れを落とす

- やわらかいブラシなどで、
HEPAフィルターの折り目に
沿ってほこりなどを取り除きます。



注意) HEPAフィルターは傷みやすいので、必要以上に力を入れないでください。
HEPAフィルターは水洗いできません。

5 ダストケースを本体に取り付ける (⇒14p参照)

注意

HEPAフィルターは必ずダストケースに取り付けてご使用ください。

回転ブラシ

- 本体を裏返しにする前に必ずゴミを捨てる
ゴミが吸い込み口よりこぼれ落ちる場合があります。(⇒13p参照)

1 本体の操作ボタンを押し、電源をOFFにする (⇒10p参照)

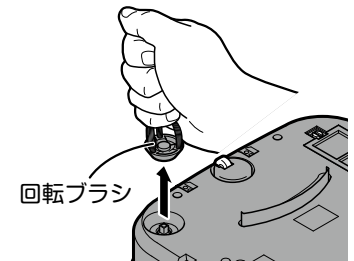
2 回転ブラシについたゴミや髪の毛を取り除く

汚れがひどい場合は取りはずして水洗いする

1 回転ブラシを取りはずす

注意

回転ブラシを取りはずすときは3つの束を全て
つかんで回転ブラシを取りはずしてください。

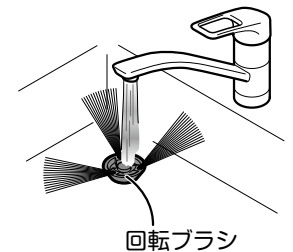


2 回転ブラシを水洗いする

- ①水道水を使い、汚れを洗い流します。
- ②洗ったあとは日陰で自然乾燥させます。

注意

ドライヤーなどを使って乾燥させない
熱により変形することがあります。
ぬれたまま使用しない
ぬれたまま使用すると故障の原因になります。
ブラシの毛を強く引っ張らない
毛が抜けてしまうおそれがあります。



3 乾いたら本体に取り付ける (⇒8p参照)

保管のしかた (長期間お使いにならないとき)

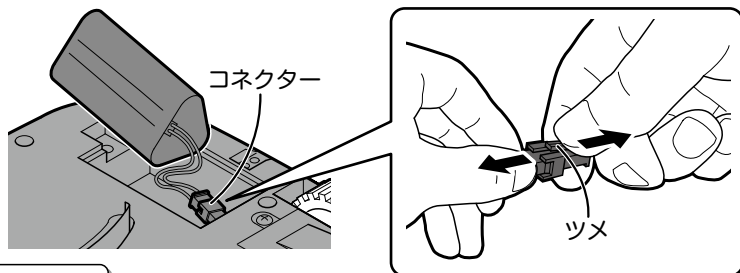
Point 保管する前に必ず充電式バッテリーを本体からはずし、お買い上げ時の梱包箱に入れるなどして本体と一緒に湿気の少ないところに保管してください。

1 本体の操作ボタンを押し、電源をOFFにする (⇒10p参照)

2 充電式バッテリーを取りはずす

(9p⇒付属の充電式バッテリーの取り付けかた) の逆の手順で充電式バッテリーを取りはずします。

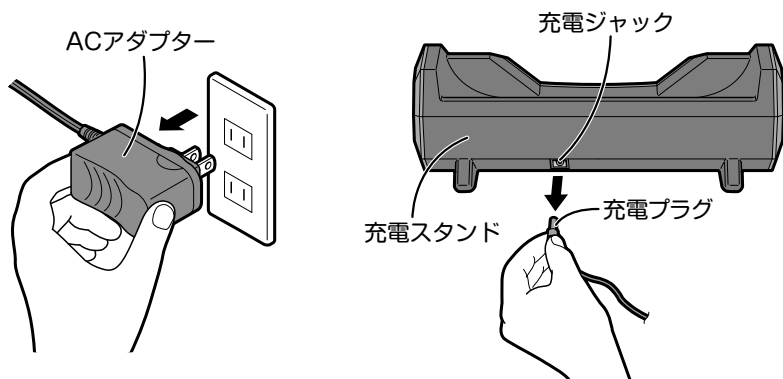
※コネクターを外す際は、必ずツメを押しながらずしてください。



⚠ 注意

充電式バッテリーを本体に入れたままにしない
放置すると充電式バッテリーの劣化が促進されます。

3 ACアダプターをコンセントから取りはずし、充電プラグを充電スタンドから取りはずす



Point 充電式バッテリー劣化防止のために、3ヶ月に一度は充電をしてください。(詳細は⇒10p参照)

故障かな!?!と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお調べください。

こんなときは	原因・調べるところ	直しかた
・充電できない	<ul style="list-style-type: none"> ・充電スタンドにACアダプターが接続されていない ・充電式バッテリーが本体に正しくセットされていない ・充電スタンドに本体が正しく接続されていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・充電式バッテリーを本体に正しくセットする 9p参照 ・充電スタンドにACアダプターを接続する 10p参照 ・充電スタンドに本体を正しく接続する 11p参照
・掃除が始まらない	<ul style="list-style-type: none"> ・充電ができていない ・本体の操作ボタンがOFFになっている ・ダストケースが入っていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・充電を完了させる 10p参照 ・本体の操作ボタンをONにする 12p参照 ・本体にダストケースをセットする 14p参照
・掃除中に止まってしまった	<ul style="list-style-type: none"> ・車輪にゴミがからまってしまっている ・回転ブラシが障害物にひっかかっている ・充電式バッテリーの容量が無くなっている (青/赤の点滅の繰り返し) ・本体が障害物に乗り上げ、車輪が空まわりしている ・本体が障害物にはさまっているまたは本体の上に乗ってしまい、車輪がロックしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・車輪にからまったゴミを取り除く ・回転ブラシを障害物から取り除く ・充電する 10p参照 ・本体を障害物から取りはずし床面に戻す ・本体を障害物から取り出すか、上に乗っているものを取り除き床面に戻す
・本体が充電スタンドに戻らない	<ul style="list-style-type: none"> ・充電スタンドにACアダプターが接続されていない ・充電スタンドの周りに障害物があり、相互通信ができていない ・充電スタンドが床面以外の高いところに置かれている 	<ul style="list-style-type: none"> ・充電スタンドにACアダプターを接続する 10p参照 ・充電スタンド周辺の障害物を取り除く 10p参照 ・充電スタンドを床面に設置する 10p参照

修理を依頼される場合は「保証とアフターサービス」(巻末)をご覧ください。

バッテリーの交換について

リチウムイオンバッテリーは消耗品です。

バッテリーは消耗品です。くり返し使用すると、持続時間が徐々に短くなります。正しく充電しても持続時間が著しく短くなったり、充電時間が長くなったらバッテリーの寿命です。新しいものと交換してください。

リチウムイオンバッテリーの寿命は、充電と使用のくり返しで約500回です。目安としては約1年です。（ただし、ご使用の環境によって短くなります。）

新しいリチウムイオンバッテリーと交換しても、充電できない、充電しても使用時間が短いなどの場合には、当社サービスセンターへご相談ください。

Point バッテリーを使用せずに長期間放置すると、自然放電による劣化の原因となります。劣化防止のため、バッテリーの買い置きはされないようお願いいたします。周囲温度が5～35℃以内で充電してください。

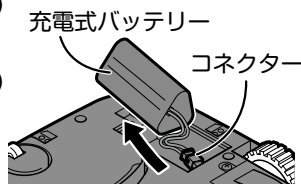
長期間使用しない場合は、バッテリーをはずして冷暗所に保管してください。

バッテリー交換のしかた

1 本体の操作ボタンを押し、電源をOFFにする（⇒10p参照）

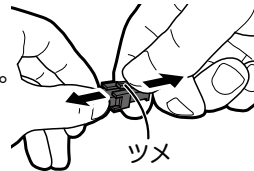
2 本体底面のバッテリーカバーを取りはずす（⇒9p参照）

3 充電式バッテリーとコネクターを引き出す（⇒9p参照）



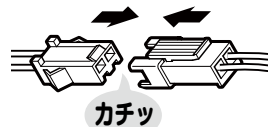
4 充電式バッテリーのコネクターをはずす（⇒18p参照）

※コネクターを外す際は、必ずツメを押しながらかけてください。

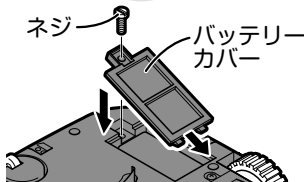


5 新しい充電式バッテリーのコネクターを接続する（⇒9p参照）

コネクターを接続し、コネクター、充電式バッテリーの順に本体内部に納めます。



6 バッテリーカバーを閉じる（⇒9p参照）



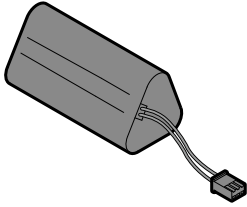
仕様

品番	CZ-S01
充電器	入力：AC100V 50-60Hz 出力：DC15V
電源方式	リチウムイオンバッテリー 10.8V（交換目安約1年）
消費電力	最大約15W
連続運転時間	最大約50分
運転音	約60dB
集じん容積	約0.25L
充電時間	最大約5時間
外形寸法	幅260×奥行264×高さ70mm（車輪の高さ含む）
質量	1.6kg（充電式バッテリー含む）
ACアダプターコード長	約1.2m
最大掃除面積	約25畳
付属品	充電スタンド（1台）、回転ブラシ（1個）、ACアダプター（1個）、充電式バッテリー（1個）、アロマトレイ（1個）、アロマパッド（2枚）

消耗品／交換部品のごあんない

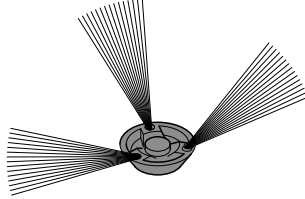
お買い上げの販売店または当社サービスセンターでお買い求めください。

充電式バッテリー



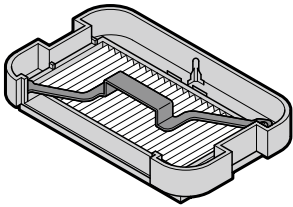
EX-3494-00

回転ブラシ



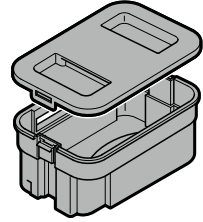
EX-3502-00

HEPAフィルター



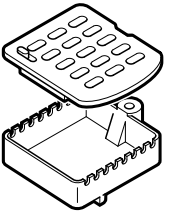
EX-3503-00

ダストケース(上ぶた付き)



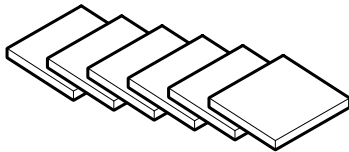
EX-3504-00

アロマトレイ



EX-3395-00

アロマパッド(6枚)



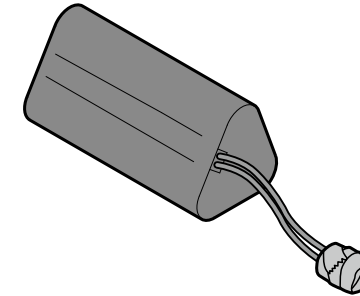
EX-3396-00

充電式バッテリーの廃棄について

ご不要になった充電式バッテリーは希少資源の有効利用のため、リサイクルにご協力ください。

この商品で使用しているリチウムイオンバッテリーはリサイクル可能で貴重な資源です。ご不要になった充電式バッテリーは、『充電式電池協力店くらぶ』に加入の電気店またはスーパーなどに置いてありますリサイクルボックスに入れてください。

充電式バッテリー



- 充電式バッテリーのコンネクターの端子部分はビニールテープを貼るなどして絶縁してください。端子がショートすると火災などの原因になります。

ご使用にならない充電式バッテリーは希少資源の有効活用のため、リサイクルにご協力ください。リサイクルはゴミを減らし環境を守ることにもつながります。



Li-ion20

-----キリトリ線-----

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご提示ご持参いただきお申しつけください。
 - (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、当社サービスセンターにご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げ販売店または当社サービスセンターにご相談ください。
- ご贈答品等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、当社サービスセンターへご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - (ホ) 一般家庭用以外(例えば、業務用としての使用)に使用された場合の故障及び損傷

- (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社サービスセンターにお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

※ This warranty is valid only for Japan.